

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
社会 貢献 ・ 地域 貢献	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●	・建物内部の温度上昇を抑制し、省エネにつながる遮熱塗料を推奨している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している		●	・自社地域貢献活動「和泉プロジェクト」において、春野町の主要産業である農業に対し、ビニールハウスの鉄骨の補修塗装に対し適切な塗料や方法を無料講習を実施、またボランティア活動として地元小学校の遊具塗装を実施している。				4				9		11	12		14	15		17		
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・自社地域貢献活動「和泉プロジェクト」において、春野町の主要産業である農業に対し、ビニールハウスの鉄骨の補修塗装に対し適切な塗料や方法を無料講習を実施、またボランティア活動として地元小学校の遊具塗装を実施している。 ・エコバッグを作成しプラスチックごみ削減を啓発し、地元小学校が取り組んでいるウミガメ保護に協力している。				4						11				14	15		17	
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・工事看板等、高知県産間伐材の使用を推進している。								8	9		11	12						
組織 体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している		●	・コンプライアンスの方針、手順などの体制が整備されている。																	16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している		●	・定期的な社員ミーティングを実施し、経営理念及び経営目標を共有している。								8	9								17	
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している		●	・企業の社会的価値の重要性を認識し、地域貢献活動のための担当者を決めている。																	16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）		●	・工事施工の際、近隣への工事説明・調査を徹底し、影響を与えないように注意している。 ・工事終了後、顧客へのアンケートの実施し、定期的に工事後の状況を確認している。																	16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・定期的な社員ミーティングにおいて法令遵守の重要性を確認し、徹底している。 ・環境関連法規等の遵守を徹底している。																		16
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・安全教育訓練の意見を出し合い、労働環境や安全衛生に対するリスクを洗い出し、改善や防止を徹底している。																		16
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・日本塗装工業会高知県支部の会員として災害時における支援に関する協定を高知県と締結している。 ・日本塗装工業会高知県支部の「いい色の日」にあわせたボランティア活動に毎年参加している。																		16
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	【予定】南海トラフ地震に備えてBCPを策定。									9		11		13 13.1					16
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導・育成に取り組んでいる。									8	9								17
持続 可能 な社会 ・ 地方 創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている		●	・地域や工事個所のハザードマップを確認し、避難計画や防災計画を策定している。 ・本社倉庫に食料等を備蓄している。				4							11.5		13.1				16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・社員が地元消防団に所属しており、地域防災に協力している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	【予定】社内でSDGsの研修を実施する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・塗装の重要性ややりがいを感じてもらい、将来の塗装工事の人材育成のため、塗装等のボランティアや塗装講習を実施している。				4.4					8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●	・中山間地域へ積極的に足を運び、塗装工事等、修繕の重要性を発信し、中山間地域の構造物の長寿命化に取り組んでいる。								8	9		11							